□□□□

楠聡子首席領事夫人による開会式の挨拶

歌謡まつりで歌声を披露した串間さん（８４、二世）は「気持ちよく歌えた」と満足げに感想を述べ、バザーでは漬物を購入した。ボランティアとして参加したＡＢＥＵＮＩの中山ギレーミさん（２５、三世）は「婦人会の方々にはいつも助けてもらっているので恩返しをしたかった。皆さんが優しくて居心地が良い」と笑顔で話した。

同婦人会は戦後の日本に支援物資を送るために発足。５１年から同バザーを開催し、現在まで続いている。